

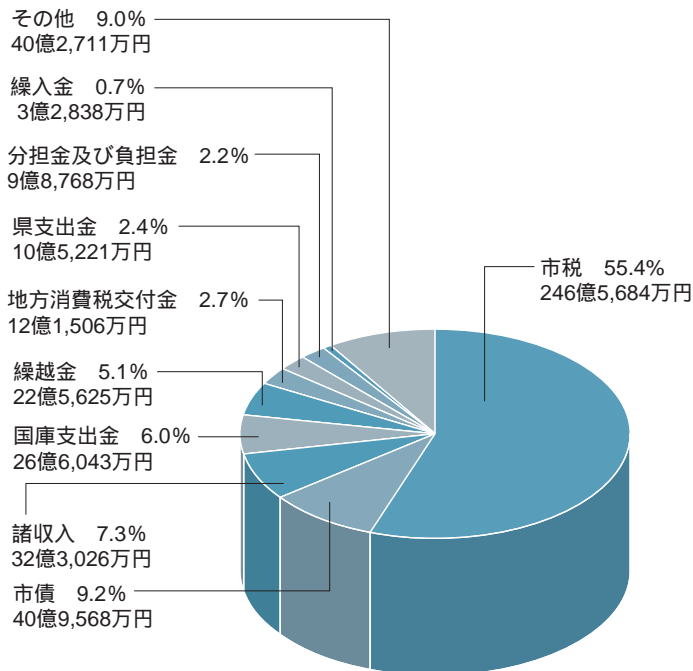
# 平成14年度決算のあらまし

## 市民一人当たり44万円を支出

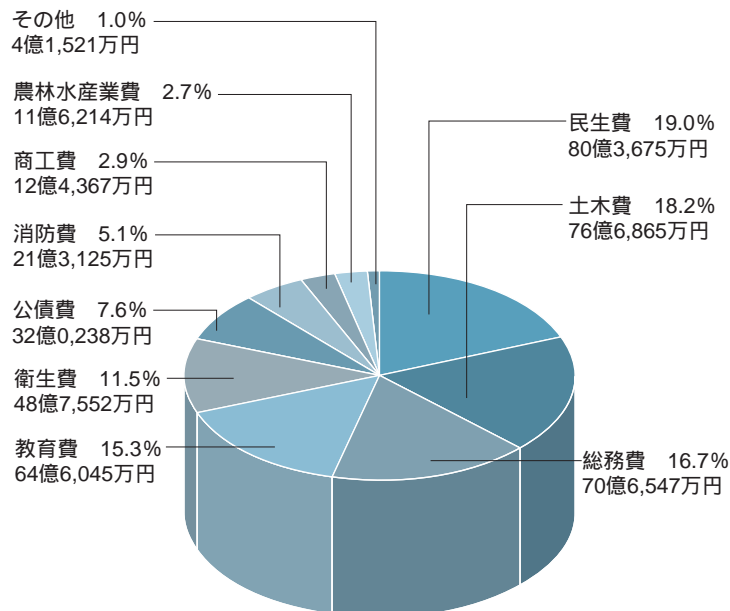
成田市の家計簿ともいえる平成14年度の各会計の決算がまとまりました。「住みよいまちづくり」を推進するため、さまざまな事業が行われました。各会計の決算の概要は次のとおりです。

### 一般会計決算

歳入 445億0,990万円



歳出 422億6,149万円



### 一般会計の実質収支額は17億9,787万円

平成14年度の一般会計歳入歳出決算は、歳入が445億0,990万円、歳出では422億6,149万円(市民一人当たり435,430円)で、差し引きは22億4,841万円でした。この中には、平成15年度に繰り越すべき財源として4億5,054万円が含まれていますので、平成14年度の実質収支額は17億9,787万円でした。

### 市税の内訳

税目	決算額
固定資産税	159億3,724万円
市民税	73億9,834万円
市たばこ税	9億4,312万円
特別土地保有税	8,019万円
都市計画税	2億0,354万円
その他	9,441万円
合計	246億5,684万円

### 市有財産の状況

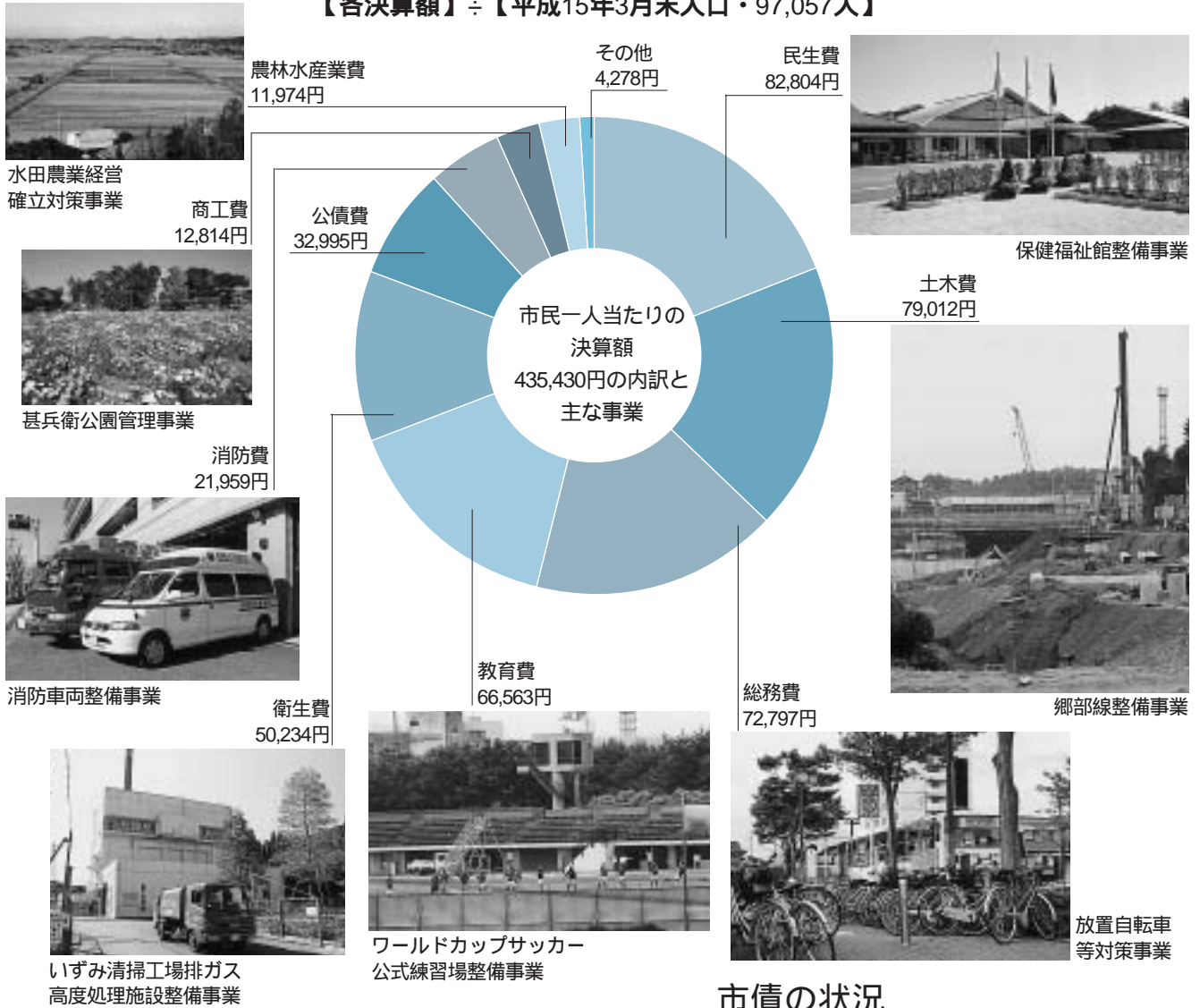
区分	平成14年度末現在
土地	309万3,313㎡
建物	29万7,118㎡
車両	232台
基金	138億0,891万円

### 特別会計決算

会計名	歳入(収入)	歳出(支出)
国民健康保険	55億2,347万円	52億1,495万円
老人保健	49億0,115万円	47億8,503万円
下水道事業	25億6,159万円	25億0,955万円
介護保険	23億5,008万円	22億3,356万円
公設地方卸売市場	3億8,774万円	3億7,665万円
合計	157億2,403万円	151億1,974万円

# このような事業に使われました

【各決算額】÷【平成15年3月末人口・97,057人】



## 市債の状況

## 水道事業会計決算

区分	収入	支出
収益的収支	18億0,040万円	16億3,399万円
資本的収支	1億1,947万円	5億5,978万円

収益的収支は、水道料金を主な収入として事業を行い、平成14年度は1億5,029万円の純利益を得ました(純利益は、消費税を除いた額で計算しますので上表の決算額の差し引きとは一致しません)。

また、資本的収支は、配水管の敷設や改良事業での収支を示すもので、一般会計における長期借入金に当たる企業債を主な収入として事業を行い、差し引き4億4,031万円の不足額は、内部留保資金などを充てました。

今後も老朽管の敷設替えなど多額の資金需要が見込まれますが、効率的な財政運営に努めるとともに、安全な水を安定してお届けします。

水道事業会計決算について詳しくは市水道部業務課(☎22-0269)へ。

区分		平成14年度末現在高
一般会計	土木債	128億4,441万円
	教育債	43億3,242万円
	衛生債	35億2,779万円
	総務債	34億3,252万円
	民生債	19億8,064万円
	消防債	6億7,891万円
	商工債	3,340万円
	その他	48億1,204万円
計		316億4,213万円
特別会計	下水道事業債	106億3,730万円
	市場事業債	3億2,475万円
	計	109億6,205万円
業水会計	企業債	98億3,189万円

平成14年度決算について詳しくは財政課(☎20-1512)へ。